

# 一般社団法人 ロシアNIS貿易会 計算書類に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 会計基準

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の関連規定を適用すると共に、新公益法人会計基準を適用した。

(2) 退職給付引当金は、職員の退職給付の支給に備えるため当期末自己都合等退職給付要支給額の89%相当額を計上している。

### (3) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっている。

### (4) 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税に相当する額の会計処理は税込み方式によっている。

## 2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	150,000,000	0	0	150,000,000
小 計	150,000,000	0	0	150,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	16,016,000	0	2,512,000	13,504,000
小 計	16,016,000	0	2,512,000	13,504,000
合 計	166,016,000	0	2,512,000	163,504,000

## 3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	150,000,000		150,000,000	
小 計	150,000,000	0	150,000,000	0
特定資産				
退職給付引当資産	13,504,000			13,504,000
小 計	13,504,000	0	0	13,504,000
合 計	163,504,000	0	150,000,000	13,504,000

## 4. 担保に供している資産

基本財産150,000,000円のうち40,000,000円は、短期借入金40,000,000円の担保に供している。

## 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
有形固定資産			
複写機	6,234,768	4,698,607	1,536,161
パソコン	9,366,336	8,835,189	531,147
ソフトウェア	1,159,920	748,137	411,783
ファクシミリ	440,640	301,104	139,536
電話設備	2,130,624	1,183,916	946,708
自動車	4,028,250	2,182,639	1,845,611
インターフォン放送設備等	953,640	31,665	921,975
有形固定資産計	24,314,178	17,981,257	6,332,921

以上